

知的障害児者地域生活支援センター
第9回 実践報告会

地域生活を支えるために ～本人理解をもとに～

「普通に暮らしていける地域であるために」

2011年2月26日 大津市立やまびこ総合支援センター

いちおー生活支援みたい
なことやっています

有限会社しえあーど
NPO法人地域生活を考えよーかい
李 国本 修慈

まず、私のこと。..

李 国本 修慈 在日朝鮮人3世でして
大阪市西淀川区生まれ 伊丹市育ち
子どもの頃は
野球少年
今は陸上競技中年
でダイバー



有限会社しえあーど

2003年4月にオープン

居宅介護（重度訪問介護・行動援護含む）
短期入所・日中一時支援・移動支援・相談支援 と 訪問看護ステーション

NPO法人地域生活を考えよーかい

送迎サービス・自費サービス・イベント開催・
情報提供・調査研究など

営利法人と非営利法人 2つの法人で・・・



経緯を辿ると
20数年前に通った学校が…
で、重症心身障害児施設を知りまして…

驚いてしまいました…

その後、ふらふらしながら、その傍らに…
精神医療病院や
重症心身障害児施設で非常勤勤務
何かしつくりこない諸々で…

しつくりこない訳。。。。

生活ってい
うけれど…
医療が行なわれ
てる場所が…
今的に言うと特定
の生活様式を…
ふつうって

訳わからず…

三田喜江子

例えば社会福祉基礎構造改革とか・
地方分権、規制緩和、
2000年の介護保険制度
2003年の支援費制度

それ以前の草の根的な活動から。。。

1990年代のレスパイト活動とか
ガイドヘルパー制度
全身性介護人派遣制度
重症児施設通園事業
療育等支援事業などから

なんなく地域が見えてきた

と言うか・・・



2000年9月尼崎市南武庫之荘に
『地域共生スペースぷりぱ』設立

24時間365日

1時間1000円で
なんでも

障害の有無・種別・
程度に関わらず

尼崎市・西宮市を中心に需要が顕在化
阪神間（南圏域・北圏域の人口規模）
うようよといらっしゃる大変な方々
全然追いついていない社会資源・・・
というよりも・・・

2003年4月
伊丹市に有限会社しえあーど設立
2000年からの3年間で感じたこと

驚くべき需要・・・と言うより社会資源の無さ
間違いなく事業としていける感
それでもこぼれていいくだろう方々・・・
重症心身障害といわれる方々など・・・

で、まずやったこと



お風呂介助

有限会社と非営利活動法人

これまでの事業 + 訪問看護

事業資金は自らが稼動

看護師3人を雇用

届き難いところに届けるサービス？

医療モデルでは無い地域生活

あたりまえですね。。

有限会社しえあーど



2003年までの「地域共生スペースぷりぱ」から
同様な活動拠点を伊丹市に
特に障害の有無とか種別とかに関係なくの・・・

事業内容は、居宅介護（重度訪問・行動援護）
短期入所 相談支援 移動支援 日中一時支援
と、訪問看護

結果（経過？）として利用者さんの大半が重症心身障害といわれる方、かつ、医療ニーズの高い方々・・・

資料1 しえあーど利用者さん 障害種別・程度など

私たちの取り組み

なんちゅいますか、普通に暮らすこと...



2011年の目標発表会



尼崎市武庫之荘の
パリ雑貨店「ジャム・ルガ」



彼等から沸き起こってくる
「普通感」??を
私たちも一緒に・・・
とか・・・

限りなく個別化で見る

通うべき場所だと時間だと自ら(みんな)で決める

そこから生まれる関係性
医療的ケアだと関わる時間から

個別化対応が生み出すもの
おそらく生活に即していると思う
ご本人主体とはそういうこと
制度や職種で切り分けられない
そこから様々なことが生まれる
支援者と共にの相互主体の確立
ご本人さんの存在価値の明確化

2011年の目標発表会



ふつーに考えていくこと...
なのかな?と
...訳解らず??



初詣・・・「吉」でした

彼女・彼らの「はたらき」
「彼女・彼らの生産性」
彼女・彼らが主体的に生きる社会こそが豊かな社会
立ち上がる(あるいは湧き上がる)主体と
相互主体への導き、地域社会の変革
「貧困」「無縁」の社会を変える
それらが彼女・彼らの「力」であり「はたらき」
みんなが先生の仰る生産性

2011年初詣



なんか特別なように
見えるとすれば・・・



USJにて
ほんでから、
あたりまえに、
お楽しみ・・・
彼等にとって、
私たちにとっての
「命」だとか
「時間」だとか

おでかけ 山歩き倶楽部



ふつーに趣味の・
六甲山最高峰!!!!

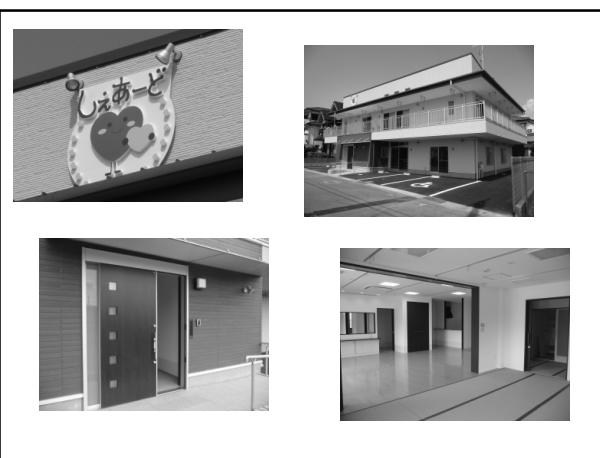
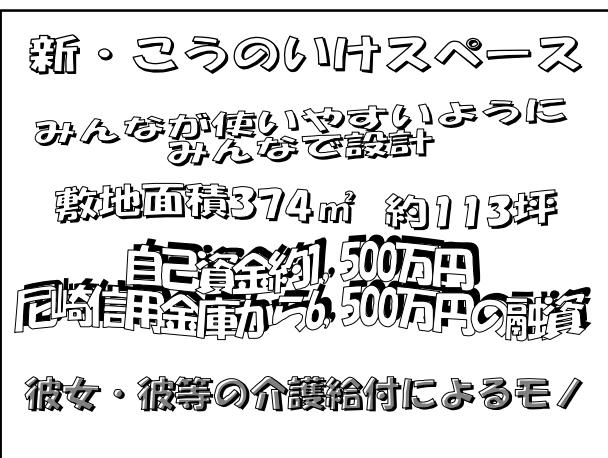


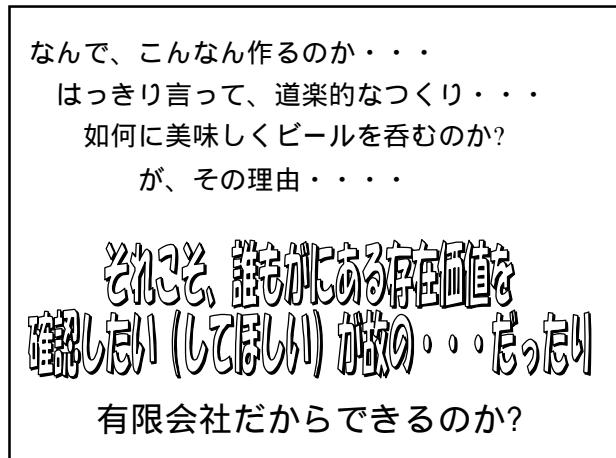
みんなでお出かけ



神戸フルーツフラワーパーク

しえあーど こうのいけスペース





地域生活を支えるために

重症心身障害児・者といわれる方々にとっての
と考えた際に・・・ その方法は多岐に・・・

日中活動の場の確保は?

ホームヘルプ・ガイドヘルプ等は

短期入所・日中一時支援等は

ケアホームとか、そもそも1人暮らしなんて?

医療ニーズの高い方や超重症児といわれる方々の...

日中活動の場の確保は?

週5日、通えない現状・・・ 受け手の問題
それ以上に、通えない状況、通わなきゃいけない?

これまでのカタチに捉われない活動

西宮市北部地域等にみられる地域活動

尼崎市武庫之荘のバリ雑貨店「ジャム・ルガ」

しぇあーど「こうのいけスペース」の取り組み
べたな言い方ですが、個別なニーズに
個別に、個別に、...

ホームヘルプ・ガイドヘルプ等は

これもありきたりですが、地域間格差・・・

短期入所・日中一時支援等は

やはりここでも受け手が・・・

ケアホームとか、そもそも1人暮らしなんて?

西宮市や尼崎市でのケアホームや

西宮市での一人暮らしの例

医療ニーズの高い方や超重症児等といわれる方々の...

結局は、最重度などといわれる方々が置き去りになっちゃっているようで・・・

しぇあーどでは・・・

利用者数170名程度、1日50~60件

居宅への訪問(居宅介護&訪問看護)

こうのいけスペースを拠点とした活動

スタッフ数は常勤14名含む約40名

資料2 2010年度10月 売り上げ集計表

09年スタッフ所得表

様々な実例から・・・

- * 状態が一変してしまう方々たちに対して
- * 自宅での介助者(主に母親)が倒れた際に
- * 長期入院後の地域生活移行に際して
- * 母親の他界の後に

医療ニーズの高まりに対して
変わっていくご本人さんに対して
社会資源の活用と調整
間違いなく在る筈の自己決定

状態が一変してしまう方々に対して

なかなか変われない状態でいらっしゃる方々

伊丹市の場合です

それでも諦めずに

みんなでよってたかで支えること

相談支援

個別支援計画

地域自立支援協議会

理想?現実は? 何?

今、まさに進行なわれようとしている
社会保障と税制一体の改革
社会保障改革に関する集中検討会議
障害者制度改進会議・総合福祉会議等で
行われている議論と見実の方向性の乖離
障害者基本法の行方
私たちが見失ってはいけないものは

支援に係る課題と連携

重度だとかお金だとかはそんなに大きな問題では無い
例えば、医療との連携/緊急時・・・

例えば資金・財力・・・

やっぱり 「人」

量としての「人」

思想としての「人」

それと、間違いなく在る筈の人の
「存在価値」

何が言いたい?
例えば・・・
ケアホーム等で「一緒に暮らそう!」
・・・なんて言うけれど、。。
そう思うと・・・
「地域生活を支えるために」って?
ほんとに支えるの?支えられるの?
今報告会で
色々なことを感じられればと思ってます

* 他人事ではない気持ちを・・・

べたな言い方ですが・・・

ケースワーク?ソーシャルワーク?相談支援?って・・・

そもそも「サービス」だと「支援」って何????

根本的な思想? (発想) の違い??
だけども、これがけっこうな少数派だったりで・・・

だけども、の、
それが本当の「福祉」だと「人の心」じゃないかしら?

「共に」と考えた際に、これだけ制度の壁があったりするシステムは変えられませんか?

最後に時間があれば・・・
医療的ケアっていうことについて・・・
介護職等によるたんの吸引等の実施のための制度の在り方に関する検討会
大切なことは?
処置のできる人?
本気で、本腰でと言うならば・・・
ご本人さんの思いに応えるカタチこそを、、、

偉そうな物言いで、
本当にすいませんでした・・・

地域生活を支えるかい

<http://www.kangaeyo-kai.net/>